



令和3年度

学校だより

令和3年6月30日

7月号

横浜市立浅間台小学校

TEL 311-6648

FAX 311-9928

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sengendai/>

メールアドレス メールアドレス ky-ye--sengendai@city.yokohama.jp

三耕教育 浅間台小マルシェ

校長 大橋 恵子

今年も校地内の 580 m²を有する畑で、野菜の収穫が始まりました。

本校の広大な校地を活かした栽培活動は、1983年に文部省(当時)の研究推進校に指定されたことがきっかけとなり、伝統として受け継がれてきました。

令和元年7月には、第1回浅間台小マルシェを実施。広く子どもたちの取組を知っていただこうと、収穫した野菜を体育館で、保護者や地域の皆様に販売しました。販売は西区唯一の農協として5年生が担当。他の学年は依頼された野菜の栽培と袋詰めをして5年生農協に出荷しました。



シシトウ 488 本、ミニトマト 1500 個、ナス 84 個、エダマメ 58 個、ピーマン 36 個、ダイコン 100 本、ジャガイモ 107.5 kg (1075 個) 売上金 64,522 円【第1回浅間台小マルシェ】



令和2年度は、学年毎に栽培する野菜を選び、第1回の売上金をもとに苗や種を購入し栽培活動を行い7月に第2回浅間台小マルシェを実施しました。コロナ禍のため、たてわり班毎の販売予定を変更し各学年での販売となりました。「本物のお金で野菜を売った。」1年生の言葉から、社会とつながる学びの実践になってきたと感じました。また、5年生は秋野菜にも挑戦。パルファン洋菓子店オーナーパティシエの協力で「浅間台スイーツ」を製作販売しました。その売上金で横浜市民病院と戸部警察者に社会貢献として「浅間台スイーツ」を届けました。

今年の第3回浅間台小マルシェは、準備金を昨年度の倍にして各学年に配付。マルシェ開催日は一斉にせず、学年毎に野菜の生育状況を見て実施することになりました。5年生は、有限会社を立ち上げ、経理や広報などの部署をつくりました。注文販売形式にしてすでに配達が始まっています。

学びの途上の子どもたちは、少し「しかけ」をすることで想像以上の発想力と行動力を発揮します。浅間台小学校の素晴らしい環境や伝統を活かしながら、今後も未来を生きる子どもたちの力を豊かに育て参ります。皆様のお力をどうぞお貸してください。

<7月の行事予定>

日	曜日	行 事
1	木	ごみ焼却工場見学（4年） 路耕（高）③ 学校カウンセラー相談日
2	金	5校時後下校
3	土	
4	日	
5	月	マルシェ週間
6	火	
7	水	路耕（中）③ 議案説明会
8	木	すきっぷプログラム（2年） 個人面談① 学校保健週間
9	金	個人面談②
10	土	
11	日	
12	月	個人面談③
13	火	個人面談④ たてわり昼休み遊び ケータイ・ネット安全教室（4年）
14	水	代表委員会 学校カウンセラー相談日
15	木	
16	金	個人面談⑤ 給食終了 大掃除
17	土	
18	日	
19	月	朝会（前期前半終了） 4校時後下校
20	火	6/19 土曜参観振替休日
21	水	
22	木	海の日
23	金	スポーツの日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

7月の目標



生活目標 身の回りの整理整頓をしよう

給食目標 暑さに負けない食事をしよう

保健目標 暑さに負けない体をつくろう

【土曜授業参観・学校説明会、 ありがとうございました！】

6月19日（土）、授業参観、学校説明会（YouTube 配信）が行われました。感染拡大防止対策として、分散参観や手指消毒等のご協力、ありがとうございました。

今後も、子どもの豊かな学びのために、教育活動にご理解、ご協力よろしくお願いたします。



【浅間台小マルシェ】

子どもたちが育てている作物がすくすくと育っています。5日（月）から16日（金）までをマルシェ週間とし、各学年で販売方法や発信の仕方を考えて開催します。詳細は担任から後日お知らせします。

【個人面談】

8日（木）・9日（金）・
12日（月）・13日（火）・16日（金）



保護者と担任の2者面談となります。
面談の日時については、本日担任より配付しましたお知らせをご確認ください。

【白衣の洗濯】

16日（金）が給食終了日となります。当番の児童は洗濯をして、19日（月）に持たせてください。その際、白衣の修繕がありましたら、ご協力いただくと助かります。

夏休み中は学校で保管します。



【教育相談】

お子さんの学校での様子や、日々の子育てに関して気になることやご心配なことなどありましたら、ぜひご利用ください。

学校カウンセラー：田中裕人先生

相談日：1日（木）・14日（水）

9時30分～16時30分まで

担当：児童支援専任 松永

予約電話：311-6648



前期後半授業開始は、8月27日（金）です。
（4校時後下校）

【全校遠足】

6月1日（火）、たてわり班で三ツ沢公園へ行きました。6年生が事前に下見に行って、全校のみんなが楽しめるように考えて準備しました。当日、それぞれのたてわり班で、6年生がリーダーとなり、楽しい時間を過ごすことができました。三ツ沢公園では、集会委員が準備したポイントラリーを行ったり、班で考えたレクリエーションをしたりして仲良く活動しました。



出発式

ポイントラリー



【プール開き】



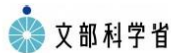
水泳学習が始まりました。6月15日（火）にプール開きが行われ、1年生が代表で校長先生から「あんぜんのかぎ」を受け取りました。安全に水泳学習ができるように、水泳学習の約束を確認しました。今年は例年より水泳学習の時間が少ないですが、自分のめあてをもち、安全に学習に取り組めるようにしていきます。



【よこはま子ども国際平和スピーチコンテスト】



よこはま子ども国際平和スピーチコンテストに向けて、6月17日（木）、西区内の小学校代表児童が戸部小学校でスピーチを行いました。「国際平和のために、自分がやりたいこと」というテーマでした。浅間台小学校の代表として、6年生の三岡ひなたさんが出場しました。「一言一言を選んで」というタイトルで、世界平和のために自分ができていることを考えて、自分の言葉で伝えていました。スピーチの中で、「みんなが笑顔で過ごせる未来のために、一人ひとりが相手のことを思いやる一言を丁寧に選んで使うようにしたい」と話していました。三岡さんのように、自分もみんなも幸せに過ごすことができるように、自分ができていることを考えて行動することを目指していきましょう。



文部科学省

保護者や学校関係者等のみなさまへ

コロナ禍において児童生徒等の自殺者数が大きく増加していること、また、長期休業明けに児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、不安や悩みを抱える子どもたちが増えることも考えられます。保護者や学校関係者、地域のみなさまにおかれましては、子どもたちと向き合い、話を聞く・話し合いをする時間を積極的に取っていただくようお願いいたします。

「誰も自殺に追い込まれることのない社会」を実現するためには、国民一人ひとりが身近な人の様子を気遣い、支えていくことが不可欠です。文部科学省としても、児童生徒等の命を守り通せるよう、引き続き、自殺予防の取組に全力を尽くします。

文部科学省初等中等教育局児童生徒課より、横浜市教育委員会を通じて各校に左記メッセージの周知の依頼がありましたのでお知らせします。

残念ながら、全国の児童生徒の自殺者数は年々増えており、長期休業明けに増加傾向が見られています。

本校でも、不安や悩みを抱える児童に寄り添った対応ができるように努めてまいります。

【各学年の子どもたちの様子】



4組



水泳学習の事前学習を行いました。水泳学習でのきまりやルール、やり方の確認をしました。1, 2年生にとっては初めてのプール見学で、プールサイドではドキドキわくわくな面持ちでした。安全に楽しく学習を進めていきます。

1年生



養護教諭の田中先生と一緒に、プライベートゾーンを学習しました。「よいタッチ」と「悪いタッチ」があることを知りました。自分のため、相手のために「見せない」「見ない」「さわらない」「さわらせない」を守って、楽しくプールでの学習に臨みたいと思います。

2年生



月曜日の朝、プールでつかまえたヤゴがトンボになっているのを発見!! 「トンボになってるー!」とびっくりの声をあげていました。2年生のトンボ第1号です。

これからどんどんヤゴが成虫になっていけるように、お世話を頑張ります。

3年生



「今日測ったら、6センチも伸びていたよ〜。」「え〜!そんなに〜。」という声。週に2回測り、その度に教室等に掲示してあるグラフを楽しみに眺めている子どもたち。すくすくと大きくなる様子を楽しみに世話をしています。中休みになると、草むしりをしているせいか雑草がない状態にびっくり。トマトの青い実が少しずつ大きくなってきました。

4年生



5月にみんなで植えた野菜が少しずつ大きくなってきました。4年生は、ミニトマト、きゅうり、カラーピーマン、大葉、サンチュなどを植えています。おいしい野菜をたくさん作りたいという思いをもって、日々水やりや草抜きを行っています。

5年生



「ほらほら、このまきかたじゃ田んぼの真ん中に米ぬかが届かないぞ。」大地の会の方にコツを教してもらいながら、せせらぎ広場の田んぼに米ぬかをまきました。もちろん、昇降口前のミニ田んぼにも少し分けてもらった米ぬかをまくことも忘れませんでした。お米の成長は、ただいま順調です。

6年生



「えー、中に入っていいの?」…まるでタイムスリップ!?横浜市歴史博物館、大塚・歳勝土遺跡に見学に行きました。往復の道のりは、自分たちで立てた計画に沿って、4~5人のグループ行動でした。「竪穴住居は地面より少し下がっていた。」「住居の中は涼しかった。」「想像よりも広かった。」…実際に、見たり聞いたり、肌で感じたりすることで、気づくことが多くありました。